

第161回 日商簿記検定試験 1級 一工業簿記一

模範解答

模範解答・予想配点・解説等は、学校法人高橋学園が独自の見解によって作成しており、検定試験実施機関における本試験の解答並びに出題の意図を保証するものではありません。なお、予告なしにその内容を変更する場合がございます。ご理解いただいたうえで、ご利用ください。

〔予想配点：丸数字は点数を示す、合計 25 点〕

問 1

自製部品 A	②	5,300	円
自製部品 B	②	14,100	円
自製部品 C	②	10,500	円

問 2

製品 X	②	35,780	円
製品 Y	②	17,320	円
製品 Z	②	32,940	円

問 3

買入部品 a	①	5,300	個
買入部品 b	①	5,300	個
買入部品 c	①	4,800	個
買入部品 d	①	17,200	個
買入部品 e	①	8,600	個

問 4

部品製造部門必要直接作業時間	①	5,460	時間
製品製造部門必要直接作業時間	①	1,570	時間

問 5

買入部品消費量差異	①	155,000	円	(借方 ・ 貸方)
直接労務費作業時間差異	①	48,000	円	(借方 ・ 貸方)
製造間接費能率差異	①	168,000	円	(借方 ・ 貸方)

差異がある場合、借方・貸方のいずれか適切なほうを○で囲みなさい。

問 6

自製部品消費量差異	①	704,000	円	(借方 ・ 貸方)
直接労務費作業時間差異	①	8,400	円	(借方 ・ 貸方)
製造間接費能率差異	①	22,000	円	(借方 ・ 貸方)

差異がある場合、借方・貸方のいずれか適切なほうを○で囲みなさい。